

令和3(2021)年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	情報システムの基礎 2(Base of information system 2) 393120-14700					担当教員	吉川 宏之 (ヨシカワ ヒロユキ)		
科目区分	専門科目	必修・ 選択区分	選択	単位 数	2	配当年次	3年次	開講期	前期
科目特性	知識定着・確認型 AL/資格対応科目								

① 授業のねらい・概要									
<p>ITは私たちの社会の隅々まで深く浸透し、どのようなビジネスにおいてもITなくして成立しません。どのような業種・職種でも、ITと経営全般に関する総合的知識が不可欠です。事務系・技術系、文系・理系を問わず、ITの基礎知識を持ち合わせていなければ、企業の戦力にはなりえません。グローバル化、ITの高度化はますます加速し、「英語力」と共に、「IT力」を持った人材を企業は求めています。本授業は国家試験の「ITパスポート試験」に対応し、ITを利活用するこれから社会人となる学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識を学ぶ。授業は主に講義形式で進め、随時課題および小テストを課す。</p>									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
専門的知識・技能を活用する能力									
③ 授業の進め方・指示事項									
<p>「ITパスポート試験」に合格するためには、情報技術に関する幅広い知識を身につけることが必要である。ITパスポート試験過去問題などを利用した授業時間外の自主的な学習を求める。テキストに沿って行います。授業時は必ず参照できるようにすること。</p>									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
<p>「情報処理の基礎1」、「情報処理の基礎2」、「情報システムの基礎1」、「情報システムの基礎2」、「コンピュータネットワーク1」、「コンピュータネットワーク2」は、あわせて履修することが望ましい。</p>									
⑤ 標準的な達成レベルの目安									
<p>経済産業省の「ITパスポート試験」で求めているITを利活用するこれから社会人となる学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識の中で、主にテクノロジー系(技術分野)の「コンピュータシステム」の知識を修得することを目標とします。</p> <p>(i) コンピュータと周辺機器の各装置の名称と役割を説明できる (ii) OSの役割、関連する用語を説明できる</p>									
⑥ テキスト(教科書)									
富士通エフ・オー・エム(2020)『よくわかるマスター 令和2-3年度版 ITパスポート試験 対策テキスト&過去問題集』, FOM出版									
⑦ 参考図書・指定図書									

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法								
具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	60%		20%			20%		100%
(i) コンピュータと周辺機器の各装置の名称と役割を説明できる	30%		10%			10%		50%
(ii) OS の役割、関連する用語を説明できる	30%		10%			10%		50%
フィードバックの方法	前回の演習問題の解説を行うことでフィードバックし、学修内容の定着をはかる							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
テキストに記載されていないが、実際の IT パスポート試験で出題された部分など、出題傾向も併せて解説する。

⑩ 授業計画と学習課題				
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）	
1	授業の進め方. IT パスポート試験について		IT パスポート試験内容について、過去問を調べてみる.	30 分
2	プロセッサ	テキスト	8-1-1 プロセッサの整理・復習	60 分
3	記憶装置	テキスト	8-1-2 記憶装置の整理・復習	60 分
4	入出力デバイス	テキスト	課題作成, 8-1-3 入出力デバイスの整理・復習	90 分
5	システムの構成	テキスト, 課題	8-2-1 システムの構成の整理・復習	60 分
6	システムの評価指標 1	テキスト	8-2-2 システムの評価指標の整理・復習	60 分
7	システムの評価指標 2	テキスト	課題作成, 8-2-2 システムの評価指標の整理・復習	90 分
8	前半のまとめ	テキスト, 課題	8-1 コンピュータの構成要素, 8-2 システムの構成要素の整理・復習	60 分

9	OS(オペレーティングシステム)	テキスト	8-3-1 OS(オペレーティングシステム)の整理・復習	60分
10	ファイルの管理	テキスト	8-3-2 ファイル管理の整理・復習	60分
11	オフィスツール, OSS(オープンソースソフトウェア)	テキスト	課題作成, 8-3-2 オフィスツール, 8-3-4 OSS(オープンソースソフトウェア)の整理・復習	90分
12	ハードウェア 1	テキスト, 課題	8-4 ハードウェアの整理・復習	60分
13	ハードウェア 2	テキスト	8-4 ハードウェアの整理・復習	60分
14	ハードウェア 3	テキスト	課題作成, 8-4 ハードウェアの整理・復習	90分
15	まとめ	テキスト, 課題	第 8 章コンピュータシステムの整理・復習	60分

⑪ アクティブラーニングについて
知識定着・確認型 AL を採用する。授業の終わりに演習問題を課し、回答を提出させる。次回の始めに前回の演習問題の解説を行うことでフィードバックし、学修内容の定着をはかる。 用語を中心に、4 回程度のレポートを実施する。

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性